

## 平成30年山武市教育委員会第11回定例会会議録

1. 日 時 平成30年11月20日（火）午後1時30分
2. 場 所 山武市役所第8会議室（車庫棟2階）
3. 招集者 山武市教育委員会 教育長 嘉瀬尚男
4. 議 題

### 議決事項

- 議案第1号 平成30年度山武市教育委員会顕彰被表彰者の決定について
- 議案第2号 市議会定例会提出議案（平成30年度山武市一般会計補正予算（第3号））に同意することについて
- 議案第3号 日向小学校・山武西小学校 学校統合実施計画について

### 協議事項

- 協議第1号 要保護及び準要保護児童生徒認定について

### 報告事項

- 報告第1号 スリランカ国行政視察について
- 報告第2号 平成30年度山武郡市小学校球技大会（ソフトバレーボール）の結果について
- 報告第3号 小・中学校統合準備委員会の進捗状況について
- 報告第4号 平成30年度スリランカ青少年招へい事業について
- 報告第5号 第13回さんむロードレース大会申込状況について
- 報告第6号 第67回左千夫短歌大会について
- 報告第7号 行事の共催・後援について
- 報告第8号 12月の行事予定について

出席委員	教育長	嘉瀬 尚男
	教育長職務代理者	小野崎 一男
	委員	今関 百合
	委員	清水 新次
	委員	木島 弘喜
	委員	渡邊 礼子

出席した職員の職及び氏名

教育部長	小川 宏治
教育総務課長	齊藤 榮一
学校再編推進室長	川島 美雄
学校教育課長	中村 正浩
学校教育課指導室長	越川 幸夫
生涯学習課長	神谷 英典
スポーツ振興課長	大谷 広貴
歴史民俗資料館長	山口 直人
事務局	
教育総務課総務企画係係長	鵜澤 秀己
教育総務課総務企画係主査補	鈴木 秀一

◎開 会 午後 1 時30分

教育長 それでは、定刻になりました。ただいまから、平成30年教育委員会第11回定例会を開会いたします。

なお、本日の定例会に傍聴したい旨、2名より申し出がございました。

傍聴人の方に申し上げます。傍聴人は、山武市教育委員会会議傍聴規則の各条項を十分遵守して傍聴してください。遵守されない場合は、退場を命ずる場合がございます。第9条では、傍聴席において写真などを撮影し、または録音等をしてはならないと規定されております。本日の定例会については、写真撮影及び録音は許可しておりません。

また、皆様にお配りをしてあります会議資料のうち、お持ち帰りができるものは議事日程、教育長報告、教育委員会事務局報告及び12月の行事予定のみでございます。その他の資料につきましては回収をさせていただきますので、ご了承お願いいたします。

---

◎日程第1 会議録署名人の指名

教育長 それでは、日程第1、会議録署名人の指名を行います。本日、清水委員を指名いたします。よろしくをお願いいたします。

清水委員 はい。

---

◎日程第2 会議録の承認

教育長 日程第2、会議録の承認。平成30年教育委員会第10回定例会の会議録については、事前に配付をしてありますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議ないようなので、第10回定例会の会議録は承認といたします。

---

◎日程第3 教育長報告

教育長 日程第3、教育長報告です。資料の1ページをご覧ください。10月19日から11月20日本日までの内容になります。主立ったものを説明いたします。

10月19日は、12月補正についての部内ヒアリングがございました。その後、定例の園長・副園長会議に出席しています。また、

当日は山武警察署との懇親会ということで、市幹部と警察署の方との懇親会がございました。

10月20日、日向小・山武西小学校統合実施計画（案）に関する説明会がございました。午前11時から日向小学校で、午後2時から山武西小学校で説明会に出席しております。これにつきましては委員の皆さんにもご出席をいただいています。

10月21日、第17回ADHDセミナーINちばが蓮沼スポーツプラザで開催され、出席しました。講師のコミュニケーションセラピスト、カニングハム久子氏がアメリカから来日し、お話をされました。

10月22日、この日から28日までスリランカ国の行政視察でございます。これは後ほど教育総務課から報告があります。

10月30日、まつおこども園保育等参観でございしますが、この保育参観は、指導案に基づいた参観ということで、11月7日のなんごうこども園の参観、それから11月8日のおおひらこども園の参観も同じ内容でございします。

10月31日、音楽発表会とダンス発表会がさんぶの森中央体育館で開催されました。午前中に音楽、午後にダンスの発表会がございました。

11月1日、山武地区教育委員会連絡協議会の表彰式並びに研修会、情報交換会が大網白里市中央公民館で開催されたものです。これにつきましても、委員の皆様にもご出席をいただきました。

11月2日、千葉県教育研究会の算数・数学部会山武大会が成東小及び成東中学校を会場に開催されました。そのほかには山武市菊花展が成東文化会館のぎくプラザの前広場で行われておりまして、この審査会におきまして教育長賞を選ばせていただきました。午後には職員厚生会の親睦会があり、参加しました。

11月3日、4日ですが、芸術文化祭の芸能発表会及び作品展示会がございまして、出席しています。

11月5日、保育士の職員採用試験の面接がございました。

11月6日、庁議並びに校長会議です。校長会議の後、委員の皆様にも出席していただきまして、校長会との教育委員会協議会ということで、学力向上について議論をさせていただきました。

11月7日、なんごうこども園の保育参観。また、成東・東金食虫植物群落保護検討委員会が教育委員会で開催されました。その後、公室で第2次山武市総合計画策定に係る協議が行われました。

11月8日、おおひらこども園の保育参観。その後、市教組要望

書回答とありますが、市教職員組合から要望を毎年受けておりまして、その回答をこの日にお渡しいたしました。

11月10日、教育長等教育行政幹部職員セミナーがTKP御茶ノ水センターで行われまして、出席しました。教職員の働き方改革をテーマにセミナーが行われました。

11月12日、職員採用試験（面接）がございまして、この日は初級と上級の面接でございます。

11月13日、東上総教育事務所管内の第2回教育長会議がございまして、出席しております。会議後、事務所職員と各教育長との情報交換会がございました。

11月15日、第1回教育長・教育委員研修会が千葉県総合教育センターで開催され、委員の皆様にもご出席をいただいたものです。

11月16日、園長・副園長会議に出席しております。

11月17日、第32回やまもも祭、これは東金特別支援学校の文化祭でございます。毎年参加をさせていただいているものです。午後は、スリランカセミナーに出席し、挨拶をさせていただきました。

11月19日、庁議がございました。

11月20日、本日でございます。教育委員会第11回定例会ということになります。

私からの報告は以上ですが、何かお聞きになりたい点等ございますでしょうか。

**小野崎委員**

市議会第4回定例会について、補正予算等の議決案件があると思いますが、日程を教えてください。

**教育長**

11月27日が議会開会日、その後、12月3日、4日、5日にかけて一般質問が予定されております。12月7日が文教厚生常任委員会、そして議会閉会日が12月14日、18日間の会期となっております。

**小野崎委員**

ありがとうございました。

**教育長**

ほかには何かございますか。よろしいですか。

（「はい」の声あり）

**教育長**

それでは、議事に入ります。

本日の議題ですが、議案第1号、平成30年度山武市教育委員会顕彰被表彰者の決定について及び協議第1号、要保護及び準要保護児童生徒の認定について、これらは氏名等の内容が含まれており、公開することにより個人のプライバシーを侵害するおそれがあることから、また、議案第2号、市議会定例会提出議案（平成30年度山武市一般会計補正予算（第3号））に同意することについて、これにつきましては市議会定例会提出前であることから、これらは教育委員会会議規則第12条の規定により秘密会としたいのですが、いかがでしょうか。賛成の方は挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

教育長

挙手全員です。よって議案第1号、議案第2号、協議第1号は秘密会といたします。

なお、本日は傍聴の方がおりますので、先に公開案件を審議した後、秘密会として非公開案件の審議に移りたいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教育長

異議がないようですので、公開案件を先に審議することといたします。その後、秘密会といたします。

---

◎日程第4 議決事項

○議案第3号

教育長

それでは、公開案件、日程第4、議決事項、議案第3号、日向小学校・山武西小学校 学校統合実施計画についてを議題といたします。

それでは、事務局から提案理由の説明をお願いします。学校再編推進室長、お願いします。

学校再編推進室長

13ページをご覧ください。議案第3号、学校統合実施計画策定についてでございます。

学校統合実施計画を策定するに当たり、教育委員会の議決を求めます。

提案内容は、2021年4月1日を開校予定といたします日向小学校・山武西小学校 学校統合実施計画（案）でございます。こちらは、後ほど別冊の資料をご覧ください。

提案理由でございますが、下段にございますように、日向小学

校と山武西小学校の学校統合実施計画の策定に当たっては、地域別協議会、市民説明会等を通じて意見交換を行ってまいりました。その結果を踏まえ、議案としお諮りするものでございます。

次のページをご覧ください。これまでの経過となります。

6月28日に行われました教育委員会第6回定例会に、策定のスケジュールと実施計画案を事務局より提案いたしました。ご協議をいただき、計画における配慮すべき事項の学童クラブの記載について検討することとし、提案が了承された次第でございます。

8月21日には、さんぶの森交流センターあららぎ館において、小学校長、保護者、区長等の代表のご出席を賜り、地域別協議会を開催いたしました。このことについては、8月23日の教育委員会第8回定例会で報告をしたところでございます。また、あわせて学童クラブの記載についてご確認をいただいたところでございます。

10月20日には、市民向けの説明会を開催いたしました。この開催に当たりましては委員の皆様にご出席をいただき、ありがとうございました。

先ほど、教育長報告にもございましたが、午前は日向小学校、午後は山武西小学校を会場に行いました。その中での主な意見でございますが、通学に関する件といたしましては、スクールバスの導入、また、通学路の整備についての質問、児童の送迎も多くあることから、ロータリーの設置などのご質問や要望がございました。通学方法については統合準備委員会でこれから協議していくということ、また、通学路の整備については通学路交通安全プログラムの合同点検による改善の取り組みにより進め、ロータリーの設置については設計段階から検討していきたいという回答をしたところでございます。

そのほか、跡地利用検討における組織編成と地域の意見の吸い上げ方に関する事、統合準備委員会の人選や保護者の意見の吸い上げ方についての工夫をお願いしたいという要望もいただいたところでございます。

11月10日土曜日に、山武西小学校で授業参観がございました。説明の場を設けさせていただきまして、同様の説明をしたところでございます。質問は、ございませんでした。

別冊の実施計画の案、1ページをご覧ください。内容の変更箇所を主に説明しながら進めてまいりたいと思います。

1ページ目は、計画の趣旨についてとなります。こちらは従来

どおり変更はございません。

2ページをご覧ください。この実施計画で定める統合校を日向小学校と山武西小学校とし、統合後の学校位置は現山武南中学校とすること、また、統合準備期間は、来年、元号が変わるということもありますので西暦表示とさせていただきました。

準備の期間は、2019年4月1日から2021年3月31日の2カ年とします。2021年4月の開校を目指すものでございます。

就学区域は、日向小学校と山武西小学校を合わせた区域とします。

3ページをご覧ください。統合するに当たり、新校を円滑に開校するため統合準備委員会を設置し、統合準備に関する調査、検討結果を教育委員会に報告するとともに、あわせて市民への周知に努めます。ここについても従来と変更はございません。

4ページをご覧ください。統合準備専門部会における検討事項の記載でございます。中段に2行、アンダーラインを引いた箇所がございますが、こちらは文言の整理を行っておるところでございます。また、その下の段にアンダーラインがありますが、新たにコミュニティ・スクールに関することを検討項目に加えたところでございます。

そのことを受けまして、5ページをご覧ください。統合年度の2カ年のスケジュールでございます。黄色マーカーをした箇所でございますが、準備委員会の検討事項にコミュニティ・スクール導入に関すること、また、教育委員会の取り組みとして、現山武南中学校の統合小学校への改修工事を加えたところでございます。

最後に、6ページをご確認ください。統合にあたって配慮すべき事項ですが、これも修正を加えたところにアンダーラインを引いてございます。

(4) 学校施設における記載でございます。山武南中学校の校舎を使用するため、従来は小学校の基準に合わせ改修しますという記載でしたが、小学生が使用することを考慮し、改修しますという形に改めさせていただきました。

最下段の(6) その他でございますが、こちらは学童クラブの設置の記載について、8月の教育委員会第8回定例会で報告したため、内容は割愛させていただきます。

本日は、これまでの策定の経緯と、ご意見をいただき修正した内容を説明させていただきました。ご審議のほど、よろしく願いいたします。以上でございます。

教育長 ありがとうございます。ただいま説明がありました統合実施計画につきましては、委員の皆様にも説明会等に参加していただき、協議を重ねてまいりましたが、改めて何かご質問等ございますでしょうか。内容について、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

教育長 では、ないようですので、お諮りいたします。本議案に賛成する委員の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

教育長 挙手全員です。よって、本議案は原案のとおり可決といたします。

---

◎日程第6 報告事項

○報告第1号

教育長 日程第6、報告事項に入ります。

報告第1号、スリランカ国行政視察について、事務局からの報告をお願いいたします。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長 報告第1号、スリランカ国行政視察について、別冊でございます。

教育委員会では10月22日から28日にかけてスリランカ国行政視察を行ってまいりました。本視察は、教育委員会と市長部局の合同視察となり、総勢11名の参加となっております。

詳細につきましては随行した職員、鈴木主査補から報告させていただきますので、よろしくをお願いします。

教育総務課総務企画係主査補 報告第1号、スリランカ国行政視察についての日程につきましては、10月22日から28日にかけて5泊7日で行いました。

視察先としましては、スリランカ国。主な視察先としては、スリランカ大統領公邸、教育省、スポーツ省、オリンピック委員会、ロイヤルカレッジ・コロンボ、シーギリヤセントラルカレッジ等々となっております。

視察に際しましては、市長、教育長をはじめ、教育委員、小野崎委員、今関委員、渡邊委員、ほか随行者3名、同行者3名の11

名での参加となっております。

本視察に関しまして、概要でございます。山武市は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に出場するスリランカ国選手団の事前キャンプ地としての招致を契機とし、グローバル化の取り組みを進めており、青少年交流などさまざまな事業を展開しております。

なお、青少年交流事業は本年まで4回実施しており、スリランカ国の各省庁及び学校等を訪問し、友好親善並びに相互理解を深めてきました。また、青少年交流事業が人間形成に大きな力を持つ事業となっており、文化や自然を実際に肌で感じ、教育事情等の視察調査を行い、今後の研修内容等をさらに充実させるために適切な判断ができるよう知見を広めることを目的とした視察となっております。

2ページ目をご覧ください。今回の視察日程となります。

22日、28日については移動日となっております。

23日火曜日、スリランカ大統領表敬訪問、ロイヤルカレッジ・コロombo訪問、教育省表敬訪問、オリンピック委員会表敬訪問となっております。

続いて、24日水曜日、この日は主に移動日であり、理由としましては、ポーヤデーといいまして、スリランカでは労働を絶って体を休め、寺院等へ参拝する日となっております。企業、官公庁の多くが閉庁しておりました。移動の際、ピンナワラ象の孤児園の視察、世界遺産であるダンブッラ石窟寺院の視察をいたしました。

25日木曜日、午前中シーギリヤセントラルカレッジ訪問、午後は、世界遺産であるシーギリヤロックを視察いたしました。

26日金曜日、スリランカ日本大使館表敬訪問及びスポーツ省表敬訪問、パラリンピック委員会表敬訪問、JICAスリランカ事務所訪問をいたしました。

27日土曜日、ガンガラーマ寺院、ジャヤワルダナ記念館を視察しました。最後に、SNECC訪問となっております。

では主な視察内容を説明させていただきますが、12ページから写真をつけておりますので、委員の皆様におかれましては、こちらを見ながら聞いていただければと思います。

まず、10月23日、ロイヤルカレッジ・コロombo訪問についてでございます。本学校は、ジャヤワルダナ大統領、総理大臣等も卒業しているエリートの男子校です。生徒もたくさんおまして、

敷地も広く、生徒もとても活力があり優秀な学校であると感じました。校舎正門において生徒の演奏等の盛大な歓迎があり、その後、会議室へ通されました。

校長から、ホストタウンになったことに対して感謝している。山武市との友好関係を今後も築いていきたいというお話をいただきました。また、生徒3名から日本語でのスピーチがあり、スポーツへの取り組みについて、スライドを使っての説明をしていただきました。生徒からは、坂本九の「上を向いて歩こう」の歌を披露していただきました。

続きまして、4ページ、スリランカ大統領公邸表敬訪問になります。大統領とお会いでき会談することができました。お話の中で、本日の訪問、また、ホストタウンとなっていたことに感謝しており、日本とスリランカの友好関係が強くなり、喜ばしいとお話がありました。また、就任後、二度ほど日本へ訪問しているということで、日本はとても美しい国であって、日本人は親切で心優しいという感想をいただきました。

なお、市長から東京2020大会のホストタウン、青少年交流事業の成果やスリランカ国とのこれまでの取り組みについて説明を行いました。また、市長からは、30年4月に市長に就任し、これからもホストタウンとして変わらず事業を継続していくことなどを大統領にお伝えしました。

なお、大統領と写真撮影を行ったものが12ページの写真になります。新聞に取り上げられたということでご報告いたします。

続いて、教育省表敬訪問です。当日は、大統領の表敬訪問に多くの時間を割いたので、教育大臣との会談に十分な時間がとれませんでした。しかしながら、26日に改めてお会いする機会をいただきました。懇親を深めることができました。

続いて、5ページ目、オリンピック委員会です。オリンピック委員会とは、会長が不在であり、事務局長とお話をしてまいりました。事務局長から、山武市がホストタウンとなっただき、感謝している。2020年競技大会後も関係を継続させたい。また、オリンピック選手により力を入れていきたいので、山武市で練習する場を提供してほしいとお話がありました。

市長から、成東総合運動公園を整備し全天候型に改修したこと、人口が5万2,000人ほどの自治体であり、全ての競技を行えるわけではないことを伝え、できる限りの準備をして、機運を高め、力を合わせて成功させたいと伝え、また、オリンピック委員会事務

局長から、前回の2016年リオデジャネイロオリンピック大会では、選手9名が陸上、水泳、柔道の種目に出場した。今回の大会では、より多くの選手を見込んでいるとのことのお話です。

オリンピック委員会からは、アジア競技大会及びオリンピック競技大会について掲載した書籍へ要望があれば掲載してもらえろというご提案をいただいております。

また、要望として、東京2020大会の2カ月前から選手を日本へ派遣し、練習させたい。また、東京2020大会では15名の選手の派遣を予定しており、スタッフ含め40名になるというお話がございました。

続いて、6ページ目です。青少年スリランカ派遣団のデイトムホームステイ先のネマールさん宅を訪問しました。

続いて、10月24日、主に移動となりましたが、途中、青少年スリランカ派遣団の視察先となっておりますピンナワラ象の孤児園、世界遺産のダンプッラ石窟寺院を視察しました。

続いて、10月25日、シーギリヤセントラルカレッジを訪問いたしました。こちらについては、青少年交流事業において過去2回ほど訪問しております。校舎正門にて生徒のバンド演奏による盛大な歓迎がありました。また、生徒15名による演奏や歌を披露していただきました。また、校庭には生徒が集まっており、校長からの挨拶があり、その後生徒によるダンスや歌の披露など、セレモニーを行っていただきました。また、各教室では、黒板やスクリーンを使った語学、数学の授業を見学いたしました。生徒は熱心にノートをとっておりまして、一生懸命勉学に励んでおりました。

続いて、世界遺産のシーギリヤロックを視察しました。なお、青少年スリランカ派遣団の視察先となっております。

10月26日、スリランカ日本大使館公邸を表敬訪問しました。杉山大使と会うことができ、大使からは、今年の10月15日に着任したばかりであり、コロンボに日本人学校があり、日本人がほんとうに少ない、19名ほどしか生徒がいないというお話を伺いました。会談後、昼食をいただき、大使をはじめ、職員と親交を深めることができました。

続きまして、スポーツ省及びパラリンピック委員会表敬訪問です。スポーツ大臣から、東京2020大会では、アジア大会及び南アジア大会の結果を踏まえた上で選手を選考するというお話がありました。

また、1951年に開かれたサンフランシスコ講和会議から日本とスリランカの歴史が始まった。スリランカでは、経済的には日本と違うが、日本人と心のつながりが深いと感じているとおっしゃっておいりました。

また、スリランカは季節の変化がなく、選手には日本の気候に合わせた事前練習をさせたいとのご要望がありました。また、アジア競技大会よりも、アジアパラ競技大会での成績がすばらしかったということで、スリランカの選手と日本の選手と一緒に練習できる機会をつくってもらいたい。宿泊も含めて、スリランカ国で用意できるといったお話をいただいております。

また、大臣から、今後とも山武市とスリランカとのつながりを強くしたいというご要望がございました。

続きまして、JICAスリランカ事務所訪問です。田中所長にお会いすることができまして、JICA協力隊員は現在70名が在籍しているということです。アジア地域で隊員が一番多い、また、スリランカは治安が良く、親日国でもあるので職員の需要がとても多いということでした。隊員の活動も多岐にわたっておりまして、高齢者介護、障害者支援など、保健衛生分野が多いとのお話でした。

また、スリランカ国では空港、道路等において、主に日本からの円借款で整備がなされたとのお話がありました。今後、道路に高架鉄道をつくる計画があるということです。また、JICAでは港湾を80年代に整備したが、現在、中国企業がリスクがある中で整備を進めている。また中国の技術力は上がってきており、中国は労働コストも低いので、中国の競争力は非常に高く、世界中に進出してきているというお話を伺いました。

10月27日、青少年スリランカ派遣団の視察先である、ガンガラーマ寺院を視察しました。また、ジャヤワルダナ記念館視察を視察してまいりまして、同じく青少年スリランカ派遣団の視察先となっております。戦後の日本を救ったと言われるジャヤワルダナ元大統領の記念館となっております。各国からの寄贈品や大統領の肖像画が飾ってございました。

SNECC（スリランカ日本教育文化センター）です。チャンダシリ高僧には、今回の視察で大統領と会談できるよう調整を図っていただきました。スタッフからは、盛大な歓迎をしていただき、その後センター内を見学させていただきました。現在3階建ての教室を整備しており、完成している2階部分の教室では多く

の生徒が授業を行っており、勉学に励んでおりました。

最後に、ゲストハウスをお借りして休憩をとらせてもらい、空港に向かいました。

各訪問先では、本当に温かい歓迎を受けました。おもてなしの心を強く感じました。

また、コロomboの都市部と、昔ながらの農村地帯である郊外エリアの経済格差が見られましたが、都市部では港湾開発をはじめとする大規模工事も行われており、今後発展していく勢いを感じました。

以上報告となります。

**教育長**

ありがとうございました。全体を通しての報告でしたが、委員の皆様から感想等お願いします。

**今関委員**

市街では、日本と車の運転の仕方が違い、例えば2車線しかないのに4車線あるかのように車が走っていて、ここはどういうルールなのかと思うような状態で、しかし事故はなさそうな感じであり、感覚の違いはあると思いましたが、そんな状態に驚かされました。またシーギリヤセントラルカレッジに訪問したときに、子ども達の生活で一番の基本の部分である水質があまりよくなく、それを飲むことによって病気の原因になってしまうような状況とこのことで、家でもそういう水を飲むような環境にあるというのは、日本とはすごく違う、衝撃的なことがたくさんありました。

おそらく、派遣されている子ども達もその違いを感じていることがわかりました。日本にいれば気づかない日々の当たり前のことを、それがどれほど世界から見れば恵まれていることなのか、本で読んだりインターネットで見たりしても感じることはできない空気感であったり、目で実際に見たり体験することの重要性を改めて感じました。1人でも多くの生徒が、これから先もそういった貴重な体験をし、これからの人生に役立ててほしいと思いました。

以上です。

**教育長**

ありがとうございます。渡邊委員、お願いします。

**渡邊委員**

スリランカ国に行政視察に行かせていただきまして、ありがとうございました。

私は、この行政視察を通して、感じたこと、勉強になったこと、これから伝えていきたいこと全て報恩感謝の言葉に凝縮されると思います。

視察中どこに伺っても、ほんとうに温かい目で心からの歓迎の意をあらわしてもらいました。それがスリランカの民族舞踊だったり、歌だったり、温かいスピーチだったり、おもてなしの手づくりのお菓子だったり、いろいろな面でほんとうに心から歓迎してくれていることが随所に感じられました。

特に、子ども達のほんとうに愛くるしい目、憧れの目を持った純粋な目に引かれました。なぜ、そのように日本人を温かく迎えてくれるのだろうと思ったときに、最後に訪問したジャヤワルダナ記念館での今までの歴史を見てよくわかりました。

第二次世界大戦後、日本は、アメリカ、ソ連、中国、イギリス、それぞれの国が支配する4分割の国になるところだったところ、ジャヤワルダナ氏の仏教から用いた言葉、「憎しみは憎しみによっては越えられず、愛のみが越えられる」といった内容のメッセージが当時参加された人たちの心を強く打って、それを聞いた吉田首相がすごく感銘を受けて現在に至っている。日本との交流で、特に最初に国交を結んだ国がスリランカであるということも勉強になりました。

それを受けまして、大平首相も87億円をかけて1,001床のベッド数を誇る病院を建設したり、現在もなお、医療支援、教育支援、そしてインフラ等多くの援助がされていることに、今度はスリランカの人たちがとても感謝をしている。そういった先人の偉業、繋がりがあったからこそ、自分たちをこのように温かく迎えてくれているんだと感じました。

今回の視察で勉強したことをどう活かしたらいいかと考えたときに、今なお教育現場にいさせてもらっていますので、山武市は苗半作という言葉を出して、小さいときの教育が非常に大切ですので、子ども達に、当たり前だと思っているようなことにも実は感謝することがたくさんあって、それに感謝する気持ちと、ありがとうという気持ちを素直に伝えていこうということをこれからも伝えていきたい。また教育支援で、里子さんが強い向学心と高い志を持っていることにすごく感心しました。

子ども達には、学力テストなどで、きちんと最後まで問題に取り組みましょう、きちんと読みましょうと言っても、難しい内容の文を見ると、最初から無理というようなことを最近の子ども達

は口にします。

憧れや目標があるとすごく努力できるということを感じましたので、目先のことを教えることもすごく大事ですけれども、我々大人が、憧れを持ってもらえるような生き方をしたいと思いました。憧れ、目標があれば、逆算して子ども達は今何をやらなければいけない、自分はこういうふうに頑張ろうということが見えてくるので、意欲を引き出すような教育をしていきたいと思いました。

以上です。ありがとうございました。

**教育長**

ありがとうございます。小野崎委員、一言よろしいですか。

**小野崎委員**

今回は行政視察ということで、教育省とスポーツ省、オリンピック委員会等々回ってきましたが、今度派遣する子ども達は、あまりスケジュールを詰め込み過ぎず、派遣したほうがいいのかと思いました。できれば学校中心にスケジュールを組んでもらいたいという感じを受けました。

最近、新聞記事にもあったように、スリランカの大臣が急遽代わることになったということで、希望として、今までと変わらず子ども達の交流が図れれば、来年からスムーズに事業ができればと心配ですが思いました。

また、シーギリヤセントラルカレッジもそうですが、小学校のクラスは、30人クラスでした。でも、12年・13年生になると、1クラス4、5人しかいません。私の感想は、それは多分、15、16歳になったら労働しなければならぬとなると、よほど家庭的な面でいい子なのか、学力の面で優秀な子だけが残っているのかという感じがしました。そうとらえた場合、日本では、中学校を卒業したら、みんな働くことになるというような事をできれば子ども達が行ったとき、そういう部分も見せて、教えてあげればいいのかと思いました。

12年生・13年生の書くノートは、すごくきれいに書いており驚きました。おそらく、学歴優秀な子ども達が残ってそこで勉強に励んでいる。日本の「あいうえお」よりも難しい字をどうして綺麗に書けるのかと思いました。日本の子ども達もあのくらいきれいにきっちり筆記できればいいなと感じました。

以上です。

教育長                    ありがとうございます。木島委員、清水委員から何か聞きたいことはありますか。

木島委員                先ほど渡邊委員から話がありましたが、日本からいろいろ支援をしており、現地の人たちは、橋や道路が日本のおかげで整備されているというのがあまり伝わっていないのでは。日本の援助で作ったと分かるものが何かありましたか。

教育長                    今回の視察では、そのような場所へ行っていないので確認できませんでしたが、前回私が行ったときは、高速道路のパーキングに大きなモニュメントがあり、日本からの支援について記載した碑を見ましたので、表示はされていると思います。

木島委員                わかりました。現地のスリランカの子ども達が見て、日本に対してはこういう恩があるんだということで、日本をまた憧れの国として、偉くなったら日本に行ってビジネスを行って、故郷に錦を飾ろう、そういう目で日本を見てもらえるとほんとに良いかと思いました。

また、小野崎委員がおっしゃっていたノートがすごく綺麗であったというのは、やはりそれだけ私は恵まれている、ここで勉強ができない子の分も頑張って勉強しなければという思いがあるのではないかと感じました。

以上です。

教育長                    ありがとうございます。

清水委員                今回の視察で、教育の原点、そういうものが確認できたのではないかと思いました。

ある意味では、日本が恵まれ過ぎているという、その恵まれ過ぎている子ども達にどうしたらもっとスリランカにいる子ども達の恵まれていない状況を、自分たちが恵まれているかということがわかるような機会を持たせてあげたほうがいい、持たせてあげるべきではないかなという気がします。

私は非常に恵まれていない時代を生きているので、わかります。おやつなど、おなかがすけば畑へ行って芋を掘って食べるとか、山へ行ってクリをとって食べるとか、それぐらいしか食べるものがなかった時代でした。

ですから、おそらく今の子どもは、そういう時代を知らない、だから、そういう原点の部分をもっともっと教育の中で教えていってあげられたらいいのかなと。

そういう意味では、おそらく今回の視察は、教育の原点を見直す機会になったのではないかと思います。そういうことをこれからも理解していただきたいなと思いますので、よろしく願います。

教育長                    ありがとうございました。

小野崎委員            ぜひ職員にも行ってもらい、また、生徒にももう少し学校の視察時間を長くし、見せてあげるといいのかと思います。

教育長                    そうですね。貧しい子ども達については、子ども達だけを見てみると、そんな苦しい生活をしているとは全然感じさせない。しかし、本当はすごく大変な生活をしている。その辺の意識の違いがあると思います。

小野崎委員            スリランカは、寒くないので厚着ではないのですが、小学校は全部制服で、白の制服にネクタイをしていましたけれど、やはり着るものは国の支給でしょうか。

教育長                    国からの支給です。

小野崎委員            全部着るものは統一で、小学生は制服を着ていましたね。

教育長                    ありがとうございます。最後に、私が感じたのは、それぞれについては委員の皆さんが言ったとおりですが、今回、松下市長がスリランカ国大統領とお会いし、東京2020大会に向けての取り組みを評価していただいたということで、山武市としての責任は今まで以上に重くなり、市職員の意識向上も含め、しっかりと取り組まなければならないと改めて思いました。

---

○報告第2号

教育長                    報告第2号、平成30年度山武郡市小学校球技大会の結果について、報告をお願いいたします。指導室長、お願いします。

**指導室長**

15ページになります。報告第2号、平成30年度山武郡市小学校球技大会の結果についてです。

平成30年10月27日土曜日に東金アリーナを会場に行われました。今年度から種目が男女ともソフトバレーボールに変更になり、山武市の代表として、男女各3校が出場し、山武市の代表校が大変活躍した大会になりました。

男子は、決勝戦が鳴浜小学校と成東小学校の山武市同士での戦いになりまして、優勝が成東小学校、準優勝が鳴浜小学校、そして4位に蓮沼小学校が入りました。女子は、鳴浜小学校、大富小学校、南郷小学校が出場し、鳴浜小学校が4位に入賞しました。

初めての競技で、指導する先生方も大変苦慮していましたが、児童も頑張り、大変成果が大きく見られた大会になりました。

以上です。

**教育長**

ありがとうございます。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

---

○報告第3号

**教育長**

報告第3号、小・中学校統合準備委員会の進捗状況について、報告をお願いいたします。学校再編推進室長、お願いします。

**学校再編推進室長**

報告第3号について、松尾小学校と豊岡小学校の統合準備委員会でございます。11月14日に、コミュニティ・スクールの作業部会を開催いたしました。コミュニティ・スクールの導入についてということで、この別冊の資料を用いまして、千葉県教育庁教育振興部より講師をお招きし、「地域とともにある学校づくりに向けて」ということで講演を行いました。

また、この導入の講演を終えた後に、子ども達にどう育てほしいか、そのために地域ができることについてグループ討議を行ったところでございます。

その後、「学校運営協議会委員について」を議題といたしまして、協議会の委員構成についての協議を行って意見をいただいたところでございます。このいただいた意見をもとに、当該校の校長とさらに調整を図った上で、1月に再度、委員の構成について、この作業部会で検討する予定でございます。

裏面につきましては、山武中学校と山武南中学校の統合準備委

員会の会議の開催状況を示してございます。こちらも同様に11月13日にコミュニティ・スクール作業部会を開催いたしました。会議の内容は同様となります。

説明は以上となります。

**教育長**                    ありがとうございます。以上の件につきまして、よろしいでしょうか。

**今関委員**                コミュニティ・スクール作業部会の構成メンバーについて。

**学校再編推進室長**    松尾が各校長先生をはじめとする8名、山武地域はやはり各校長先生をはじめとする10名です。ここにはスポーツ推進委員、青少年相談員、それぞれの肩書を持った統合準備委員の方々に加わってもらってございます。機会がありましたら、その模様についても、また次回、お示ししたいと思えます。

**教育長**                    あとよろしいですか。

---

○報告第4号

**教育長**                    報告第4号、平成30年度スリランカ青少年招へい事業について、報告をお願いいたします。生涯学習課長、お願いします。

**生涯学習課長**            報告第4号、平成30年度スリランカ青少年招へい事業です。資料18ページからとなります。

本事業につきましては、教育委員会第10回定例会で途中まで経過報告をさせていただきました。この度、事業が終了しましたので、改めてご報告させていただきます。

本事業ですが、10月15日から10月22日までスリランカより3名を招へいし実施しました。

10月15日から22日までの日程につきましては、前回報告のとおりですので、割愛させていただきます。19ページから写真をもとに報告させていただきます。

15日は市役所の見学と成東運動公園での練習。16日につきましては、弓道体験とピザづくりの体験。ピザづくりの体験と書いてありますが、こちらは日本の農業についての体験し、そこでとれた野菜でピザをつくったといったものです。

あと、クリーンセンターの見学、こちらにつきましては、例年

行っておりますが、ごみ処理のノウハウがスリランカではないということで、見学をしていただいております。

その日、夕方、大分暗くなってしまいましたが、成東高校の陸上部との交流を行っております。ここでは、スリランカ、2名の選手が走り、中でも女性の生徒がすごく速いということで驚かれています。

10月17日が成東中学校での一日学校体験、美術や書道をやりました。

この際、こちらの写真で見られますが、「NHKワールド」というNHK系の国際放送、BSではないですがこちらの取材も入っております。11月ぐらいに放映されるという話でしたが、まだ日程は決まっております。

続きまして、市長への表敬訪問、こちらには市長、副市長、教育長に出席いただきました。スリランカの皆さんから、このような機会をいただいたことを強く感謝するとともに、成東運動公園の陸上競技場について、これほどいい競技場はスリランカにはないということで、すごく選手は驚いていました。これだけいい競技場があれば、記録も伸びるだろうということで、大変満足してました。

続きまして、18日です。18日は都内の方へスリランカ国からの皆さんをご案内しました。まずは、スリランカ航空へ行きました。こちらでやはりスリランカ航空の方に激励の言葉をいただきました。あわせまして、スリランカ大使館へも行ってきました。

その後、お昼を食べまして、新国立競技場の建設現場を見学してまいりました。ここでは、この競技場で走れるように頑張りたいということで、新たに2人は心に思っていたということです。

この隣ですが、山崎社会教育指導員宅でのホームパーティーですけれども、日本の家庭的な食事というものをまず体験しておこうということで、山崎先生のお宅でホームパーティーを開いていただきました。

続きまして、10月19日が着物着つけ体験及び茶道体験を行いました。この日の夕方からホームステイに2人の生徒が入りました。

10月20日につきましては、今年度、スリランカに派遣団として行った生徒らとともに成田市内で観光をし、子ども達の交流を図りました。

その隣、22ページですが、ホームステイの様子を載せさせていただきます。今回は山武市松ヶ谷の小杉さんのお宅で2名

とも受け入れていただき、ホームステイをさせていただきました。小杉さんのお宅からご感想をいただいておりますので、ここで報告させていただきます。

まずは、やはり食事に大分困り、なかなか日本の食事については慣れないところがあった。

あと、生活様式の違いがあるということで、今回はサジーワニー支援員にその家の生活の様式を受け入れ初日にレクチャーしていただきました。例えば、お風呂、トイレはこうやって使う、布団はどういうふうにするのかといったものをレクチャーしていただきました。そのおかげで、特に不都合な点はなかったとのことでした。

子ども達と接して感じたことですが、やはり子ども達、日本も同じですけれども、スマホを扱っている時間が長く、そこがすごく気になったということです。あと、もっと日本のことをいろいろ聞いてもらいたかったのですが、やはり言葉の壁がかなりあって、そういった難しい話ができなかったということです。

今回、初めて2人を1つのご家庭にお預けしましたが、それについても確認したところ、やはり1人だと孤立してしまう、2人いればどちらかが意味がわかれば、そのことをもう一人に伝えて、うまくコミュニケーションがとれる、複数でいたほうがよかったというご意見もいただいております。

最後に、家族ぐるみで交流できてよかったといったこと、今後もこのような機会があればぜひ協力したいとのお話もございました。

報告は以上となります。

**教育長**

ありがとうございます。スリランカ青少年招へい事業についてはよろしいでしょうか。

---

○報告第5号

**教育長**

続いて、報告第5号、第13回さんむロードレース大会申込状況についてお願いします。スポーツ振興課長、お願いします。

**スポーツ振興課長**

それでは、資料の23ページをお願いします。さんむロードレース大会の申込状況を報告させていただきます。

表の一番下の欄をご覧ください。11月9日時点の申込者数の合計は1,437人です。前回、教育委員会第10回定例会で報告させて

いただいた時点から46人の増加となりました。前年度との比較では、305人減少したことになります。

なお、委員の皆様には、ロードレース大会の開催のご案内をさせていただきます。開会式は8時20分からとなります。ご都合がよろしければ、出席をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

報告は以上でございます。

教育長

ありがとうございます。前回から若干増えているようですが、まだ昨年と比べると、300人ほど少なくなっているという状況です。これについてはよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

---

○報告第6号

教育長

続いて、報告第6号、第67回左千夫短歌大会について、報告をお願いします。歴史民俗資料館長、お願いします。

歴史民俗資料館長

第67回左千夫短歌大会の説明をさせていただきます。開催要綱が24ページ・25ページ、26ページに今回の詠草数の総数が入っております。

第67回左千夫短歌大会は、平成31年1月20日に実施いたします。各賞4部門ございまして、一般、小、中、高、4部門で、各入賞が10、佳作が5でございます。

26ページの表をご覧ください。平成29年度の総数が3,993、今年度は3,852でございます。

以上でございます。

教育長

ありがとうございます。これについてはよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

---

○報告第7号

教育長

報告第7号、行事の共催・後援について、事務局の報告をお願いいたします。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

資料は27ページになります。10月の行事の共催・後援につきま

しては、承認件数が共催3件、後援3件です。それぞれの資料につきましては、28ページから43ページまででございます。ご確認をお願いします。

**教育長**

資料をご確認ください。いかがでしょうか。

**木島委員**

確認ということで、1点よろしいですか。

43ページ、山武市女性の会の収支予算書ということで、事業費で、バスの借り上げ費等で28万円かかっていますけど、これはほぼバスの借り上げ費かどうかというところですよ。

33ページの山武市郷土芸能振興大会におきましても、34ページに記載がありますが、「バスによる送迎を行う」と書いてあります。

ということは、このような大会で、バスでいろいろ送り迎えする中で、郷土芸能振興大会のほうが特にバスの借り上げ料云々という記載がないものですから、事業費の38万円の中に入っているものなのか、あるいは女性の会のバス借り上げ費等の28万円というのが、その他の部分が大きく事業費の中で占めているのか、このバスの借り上げで、例えば純粋に約22万円、23万円かかっていたらどうなのかというのが気になります。

「バス借り上げ費等」ですから、実はバスの借り上げ費は、微々たるもので、「等」の部分でその他が大きいということであれば、同じようにバスを回していて、実際のところどのくらいかかっているのか。

こんなにかかっているなら、郷土芸能振興大会のほうが、費用がかからないと言え、そのやり方をこの女性の会のほうで、こうやればそんなにかかからないと言え、もう少しほかのところに事業費を回せるかと思しますので、確認ですが説明願います。

**教育長**

生涯学習課長、説明をお願いします。

**生涯学習課長**

生涯学習課で両方とも所管しておりますので、ご説明させていただきます。

まず、郷土芸能振興大会ですけれども、こちらにつきましては、今年、バスを巡回させていますが、こちらは市バスを使わせていただいております。ですので、それほどこちらはかからない。

女性の会につきましても、できれば市バスを使いたいというこ

とでやっています。ただ、そのほかにいろいろ出てきていただいた方への謝礼等といったものをお渡ししている、そういったものも含まれております。

昨年の実績ですと、敬老慰安会だけで25万円使っております。やはりその中には市バスを使わないでバスの借り上げをやっているからということで、これだけかかっていると聞いております。

**木島委員** 市バスを使わないんですね。

**生涯学習課長** 市バスを使わない理由としましては、こちらの事業は、平日の事業です。平日ですと、職員がまず、市バスを使うと誰か市バスに乗り込まなくてはいけないということになります。会場にも職員がいなくてはいけないということになると、市の職員の人数が足りなくなってくるということで、バスは市バスを使わずに借り上げのバスで運行していると聞いております。

**教育長** 他は、よろしいでしょうか。

---

○報告第8号

**教育長** 報告第8号、12月の行事予定について、各所属長から順次報告をお願いします。

**教育総務課長** 44ページでございます。12月の行事予定ですが、教育総務課から順次説明させていただきます。

前回、定例会に出席されていない部署の行事予定については、私からご報告させていただきましたが、この表で確認していただくということで、今後よろしくをお願いします。

では、教育総務課の行事予定です。20日木曜日午後2時から教育委員会第12回定例会でございます。教育委員会会議室で行う予定です。

以上です。

**学校教育課長** 続いて、学校教育課です。6点ございます。

5日水曜日、学校事務共同実施、本日と同じ部屋で実施しております。6日木曜日、第4回教務主任研修会、7日金曜日、定例の校長会議がございます。11日火曜日、市内の養護教諭研修会があります。19日水曜日、学校事務共同実施、そして21日金曜日、

第2学期の終業式となります。冬休み1月6日まで、16日間ございます。年明けて7日が始業式ということになります。

以上でございます。

**学校再編推進室長** 続いて、学校再編推進室です。12月の行事の予定はございません。

なお、本日6時半から松尾小学校・豊岡小学校の統合準備委員会の総務部会を開催いたします。議題は、新校の校歌についてでございます。

**生涯学習課長** 生涯学習課です。12月1日土曜日です。山武地方社教連研修視察を行います。鋸南町方面を予定しております。

以上です。

**スポーツ振興課長** スポーツ振興課は、12月の行事予定はございません。

**歴史民俗資料館長** 資料館です。12月9日に歴史民俗資料館友の会の研修を実施します。山武地区を予定しています。

**教育長** 以上でよろしいですか。

---

○その他

**教育長** それでは、その他に報告すべき事項がありましたらお願いします。指導室長、お願いします。

**指導室長** 別添の山武市教育委員会ダイアリーをご覧ください。

1番の「充実の2学期」ということで、真ん中に2回目の英語検定が市内全中学校で行われ、今年度、703名の生徒が2級、準2級、3級、4級、5級の5つの級に分かれて実施をしました。今月11月に2次試験がありますので、結果については後ほどお知らせいたします。

また、来年度の小学校入学予定者の就学時健康診断が今月行われまして、11月29日の成東小学校で全て終了となります。現在のところ、274名が入学する予定です。

3番目に、文化の秋「山武市小中学校音楽祭・ダンス発表会」ということで、委員の皆様には出席していただきまして、ありがとうございました。特に午後のダンスにつきましては、今年度は



**指導室長**           今回、12月にも教務主任を集めた研修会を行いますので、その中で意見を聞いたり、取り組み等について共有したりということを実施していきたいと思います。

**小野崎委員**       そうですね。特に先生が少ないところほど大変なような気がしました。以上です。

**教育長**           ほかはよろしいですか。  
以上で公開案件は全て終了いたしました。続いて、秘密会ですが、ここで暫時休憩とさせていただきます。再開は3時といたしますので、よろしくお願いいたします。

---

◎日程第4 議決事項

○議案第1号（秘密会につき概要と結果のみ記載）

**教育長**           それでは、再開いたします。ここからは秘密会といたします。よろしくお願いいたします。

日程第4、議決事項、議案第1号、平成30年度山武市教育委員会顕彰被表彰者の決定について、提案理由の説明をお願いいたします。教育総務課長、お願いします。

※ 教育総務課長から、資料に基づき内容を説明。

※ 審議結果 原案のとおり可決

---

○議案第2号（秘密会につき概要と結果のみ記載）

**教育長**           議案第2号、市議会定例会提出議案（平成30年度山武市一般会計補正予算（第3号））に同意することについてを議題といたします。提案理由を事務局から順番にお願いいたします。教育総務課長、お願いします。

※ 各課等の長から、資料に基づき内容を説明。

※ 審議結果 原案のとおり同意

---

◎日程第5 協議事項

○協議第1号（秘密会につき概要と結果のみ記載）

**教育長**           日程第5、協議事項です。協議第1号、要保護及び準要保護児

童生徒の認定について、事務局からの説明をお願いいたします。  
学校教育課長、お願いします。

※学校教育課長から資料に基づき内容を説明。

※審議結果 原案のとおり認定

---

教育長

以上で秘密会の案件が終わりました。ほかに何かございますか。  
それでは、以上をもちまして、教育委員会第11回定例会を終了と  
いたします。お疲れさまでした。

---

◎閉 会 午後 3 時30分



上記のとおり会議のてん末を記載し、その内容が正確であることを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

教育長

---

委員

---

職氏名

---